

富士山麓のまち 富士吉田市まち・ひと・しごと創生推進計画 令和5年度推進プロジェクト



Fuji Textile Week (フジテキスタイルウィーク)

中心市街地活性化事業

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 35,000 千円

冬の閑散期において、富士山の麓に広がる昭和レトロな街並みを舞台に織物展示やアーティストによるアート展を開催。国内ではテキスタイルアート展の先駆けとなっています。織物のまち富士吉田市だからこそできるアート展をさらにバージョンアップし、市内への誘客を図っています。

【人を呼び込み・人に選ばれる魅力ある地域づくりを推進する事業】



富士山を食害から守れ！ ジビエ加工センターの建設に着手

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 548,143 千円

二ホンジカによる食害から富士山の自然を守るため、新たにジビエ加工センターの建設に着手します。捕獲したジビエ肉は新たな特産品として生まれ変わり、地産地消を推進します。また、猟友会と連携し若手ハンターの育成などにも取り組みます。

【人を呼び込み・人に選ばれる魅力ある地域づくりを推進する事業】



かえる舎

～郷土愛醸成を核とした若者チャレンジプロジェクト～

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 11,807 千円

「富士吉田を誇りに思ってもらいたい！」という思いのもと、小中高生に地域愛醸成プログラムを実施しています。地域住民と関わりながら、まちの魅力を再認識し、さまざまなことにチャレンジすることで、富士吉田が好きな若い世代があふれる未来を目指します。

【若い世代の希望をかなえる環境づくりを推進する事業】



富士吉田市まるごとサテライトオフィス

～日常型ワーケーションの推進～

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 33,340 千円

富士山駅のコミュニケーションハブ施設に、新たにIT人材育成機能と個室オフィスを整備し、市内各所のワークスペースを利用しながら、富士吉田市を「まるごとサテライトオフィス化」することで、市内への人流の創出とテレワークを活用した企業の進出を促し、地域の活性化を図ります。

【人を呼び込み・人に選ばれる魅力ある地域づくりを推進する事業】

富士山麓のマチ 富士吉田市まち・ひと・しごと創生推進計画 令和5年度推進プロジェクト



転倒予防都市としての取り組み

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 5,353 千円

令和3年10月に全国にさきがけて、転倒による健康被害を防止し、市民が生涯健やかに生活できるよう「転倒予防都市」を宣言しました。「生まれる前から目指せお達者100歳へ」を掲げ、全市民が「1311運動」を合言葉に、食事、運動、環境づくりに取り組むことで、地域全体で健康づくりを推進し、「転ばないまち」を目指します。

【地域社会の持続的な発展のための活力を維持する事業】



産前産後ケアルーム「ひだまり」育児支援

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 18,254 千円

妊婦さんや産後ママの心と体に寄り添い、前向きに育児ができるようにサポートさせていただくため、市独自で日帰り型産前産後ケアルームを開設しています。また、新たに少人数制の両親学級としてハローベビー学級の開始など、コロナ禍におけるニーズに合わせたサービスの提供に努めます。

【地域社会の持続的な発展のための活力を維持する事業】



富士山があるこの地域に 誇りを持てる子どもたちを育てていく

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 870 千円

富士山教育研究実践事業は、富士山や地域に対する子どもたちの誇りを育てていくことを目的としています。具体的には地域の職場体験学習や地元企業で働く若者から話を聞く「ふるさと発見ワークショップ」、また「私たちの富士吉田市・富士山作品コンクール」等を通して、郷土愛を育てていきます。

【若い世代の希望をかなえる環境づくりを推進する事業】



“あなたと富士吉田を結ぶ” 定住促進センター

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 33,754 千円

「若者が自由に表現できる街にしよう」を合言葉とし、若者の移住支援を実施しています。移住相談、イベント開催、空き家バンクの活用、地域の情報発信、移住後のコミュニティ形成サポートなど、多様な事業に取り組みながら魅力あふれるまちづくりを推進します。

【人を呼び込み・人に選ばれる魅力ある地域づくりを推進する事業】

富士山麓のマチ 富士吉田市まち・ひと・しごと創生推進計画 令和5年度推進プロジェクト



災害に強いまちづくりの推進

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 25,032 千円

地震、富士山噴火、土砂災害などに備えるため、防災備蓄倉庫の修繕、ハザードマップの策定、発電機器の設置等を行い、より一層災害に強いまちづくりを推進します。

【地域社会の持続的な発展のための活力を維持する事業】



中心市街地活性化事業

(西裏地区活性化の推進・ナイトエコノミーの推進)

事業実施年度 ■ 令和5年度

事業費 ■ 15,661 千円

かつて織物産業の隆興とともに栄えたまち「西裏」は、今もなお昭和の香りが色濃く残るレトロな飲食店街です。「西裏」がさらに魅力的な地域になるよう、飲食店店主や近隣の宿泊施設、地元の若者たちと連携し、富士五湖地域の夜の観光地としての構築を目指します。

【人を呼び込み・人に選ばれる魅力ある地域づくりを推進する事業】